PRESS RELEASE

資料5

東海道五十三次 27 番目の宿場
どまんや ふくろい

2026(令和8)年10月22日
袋井市長定例記者会見資料
総務部 市民サービス課

～地域みんなでつくるイベントへリニューアル～
地域のにぎわいを次世代へ『ふれあい夢市場2026』を開催します

◇地元農産物や産業をPRし、地域振興を図るための秋の恒例イベント・『袋井市ふれあい夢市場2026』を11月8日(日)に開催します。

◇1981(昭和56)年の初開催から数えて44回目となる今年の開催は、開催趣旨や出店基準、運営体制などを見直しして開催。運営する人・出店する人・応援する人・参加する子どもたちなど、地域の様々な主体や世代がつながる仕組みへとリニューアル。単に毎年開催するイベントとして続けるのではなく、『ふれあい夢市場』を“地域の人がつながり、地域を知り、好きになり、次の世代につないでいく場”へと育てていきます。

◇また、『ふれあい夢市場』を支える仕組みの1つとして、新たに、伝統の餅投げに「スポンサー制度」を導入します。

【概要】

1. 開催日 ： 2026(令和8)年11月8日(日) 9:30～14:00
2. 会場 ： メロープラザ、浅羽記念公園、浅羽支所、浅羽図書館、郷土資料館
3. 参加団体等 ： 51ブース(友好都市:山梨県北杜市、交流都市:長野県飯綱町・木島平村を含む)
4. 主なプログラム ：
   - ➤ ステージイベント … 友好都市PR、餅投げ、祭り囃子、太鼓披露等
   - ➤ メロープラザ … 地元企業展示、世代を超えて楽しめる体験・交流エリア、調理室で地元野菜を使ったハンバーガー作り等
   - ➤ 浅羽支所南側 … 農産物販売、消防車・パトカーの乗車体験 ほか
5. 主な見直し内容 ：
   - ① 開催趣旨を産業・文化を重点に実施
   - ② 出店基準(出店条件・出店料納付等)を明確化
   - ③ 運営体制を企画運営委員会＋出店者全員による実行委員会体制へ変更(出店者の主体化)
     全体会(実行委員会)を開催。出店者が主役のイベント
   - ④ 伝統の餅投げを地域全体で支える仕組みとしてスポンサー制度を導入
     (チラシ掲載、餅投げ紹介・餅投げ参加等特典あり)
   - ⑤ 子ども・学生の参加拡大
     (学生ボランティア募集による準備・運営参加)







【お問い合わせ先】 袋井市 総務部 市民サービス課 市民サービス係(担当:武田、近藤)
電話:0538-23-9211 FAX:0538-30-0170 メール:shiminservice@city.fukuroi.shizuoka.jp